

令和3年5月18日

## 2019年全国家計構造調査 所得に関する結果及び家計資産・負債に関する結果 結果の要約

○総務省は、世帯の所得分布及び消費の水準、構造等を全国的及び地域別に明らかにすることを目的として、全国消費実態調査を見直した全国家計構造調査を5年ごとに実施

○今回、2019年に実施した同調査の結果のうち、所得及び家計資産・負債に関する結果を公表

〔2014年との比較は、2014年全国消費実態調査の結果を、2019年調査の集計方法により適及集計した数値を使用している。〕

### 〈所得概況〉

年間収入は558.4万円。2014年と比較して、3.6%増加

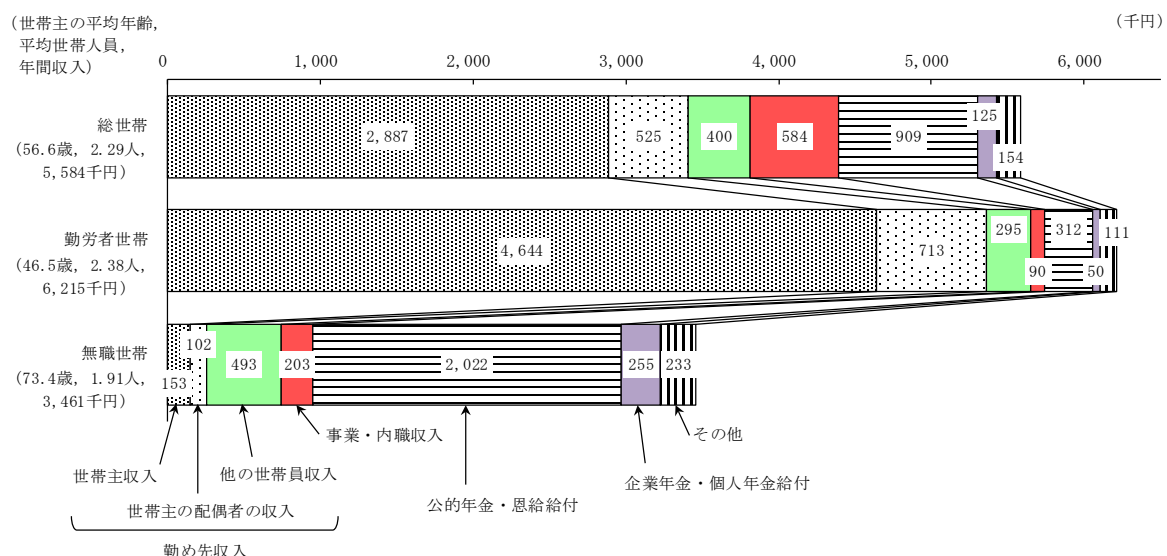
総世帯の1世帯当たり2019年※<sup>1</sup>の年間収入は558.4万円。2014年※<sup>2</sup>と比較すると、3.6%の増加。世帯区分別にみると、勤労者世帯の年間収入は621.5万円、「勤め先収入」のうち「世帯主収入」が464.4万円、「世帯主の配偶者の収入」が71.3万円など。

一方、無職世帯の年間収入は346.1万円、うち「公的年金・恩給給付」が202.2万円、「勤め先収入」のうち「他の世帯員収入」が49.3万円など（図1）。

※1 2018年11月から2019年10月までの収入（税込）

※2 2013年12月から2014年11月までの収入（税込）

図1 世帯区分、所得構成別年間収入（総世帯）



## <金融資産概況>

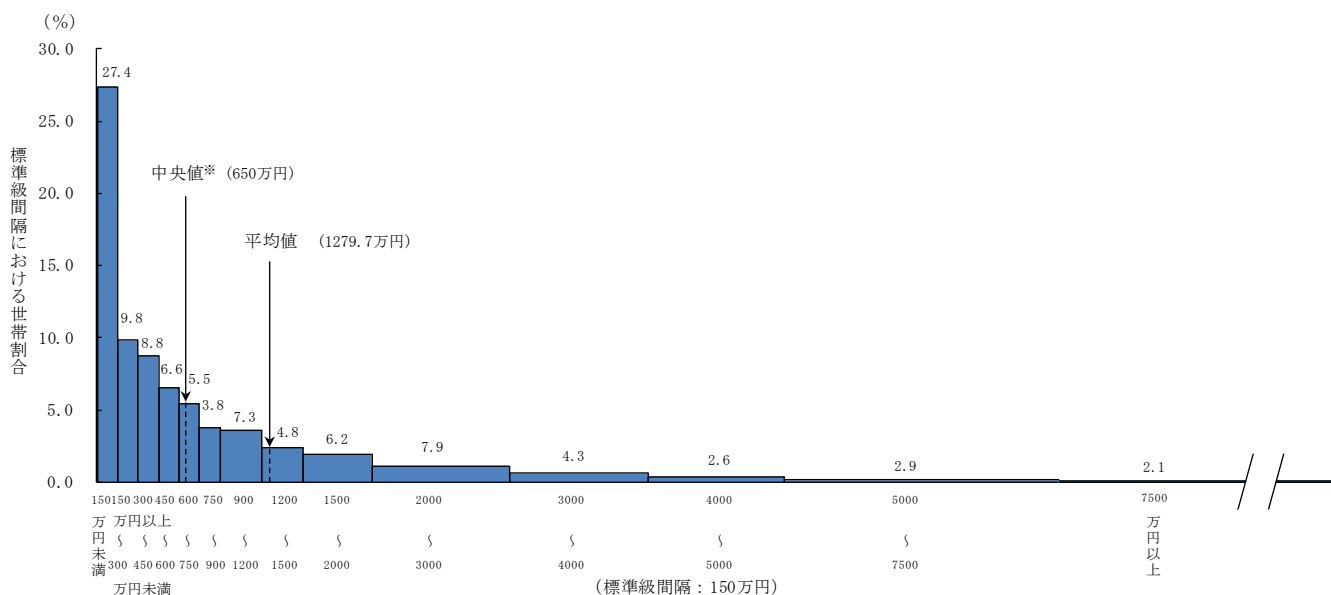
金融資産残高は1279.7万円。2014年と比較して、8.1%減少

総世帯の1世帯当たり2019年10月末日現在の金融資産残高（貯蓄現在高）は1279.7万円。2014年11月末日現在と比較すると、8.1%の減少。

金融資産残高階級別の世帯分布をみると、150万円未満が27.4%、150～300万円が9.8%、300～450万円が8.8%などと、金融資産残高の少ない階級に偏った分布となっている。

また、世帯全体を二分する中央値は650万円となっている（図2）。

図2 金融資産残高階級別世帯分布（総世帯）



※ 中央値は、「金融資産を保有していない世帯」を除いて金融資産残高の少ない方から順番に並べたときに、ちょうど中央に位置する世帯の金融資産残高

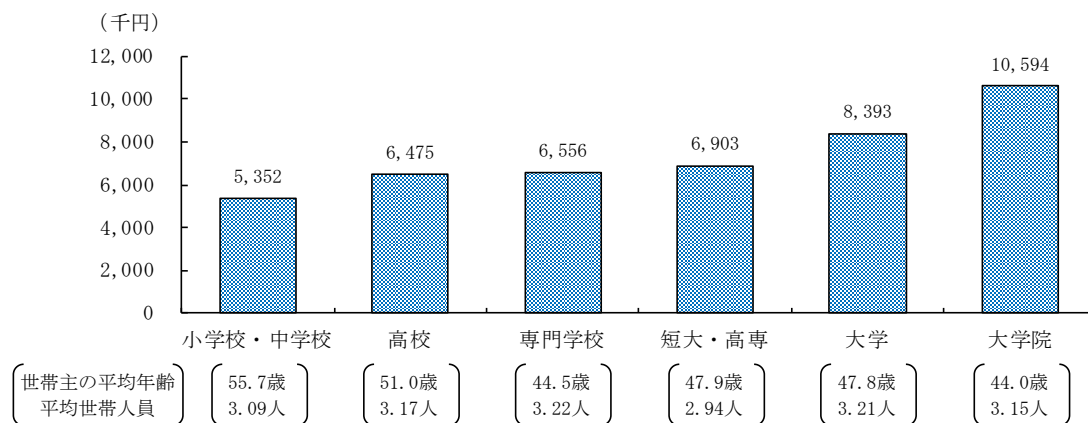
注 標準級間隔150万円の各階級（金融資産残高900万円未満）の度数は縦軸目盛りと一致するが、金融資産残高900万円以上の各階級の度数は階級の間隔が標準級間隔よりも広いため、縦軸目盛りとは一致しない。

### 〈世帯主の学歴別にみた年間収入〉

世帯主が高校卒業の世帯では、年間収入が647.5万円、大学卒業の世帯では、839.3万円

二人以上の世帯のうち勤労者世帯の年間収入を世帯主の学歴別にみると、高校卒業が647.5万円、大学卒業が839.3万円、大学院修了が1059.4万円などとなっており、世帯主が大学卒業の世帯が高校卒業の世帯の約1.3倍（図3）

図3 世帯主の学歴別年間収入（二人以上の世帯のうち勤労者世帯）



### 〈世帯主の年齢階級別にみた家計資産〉

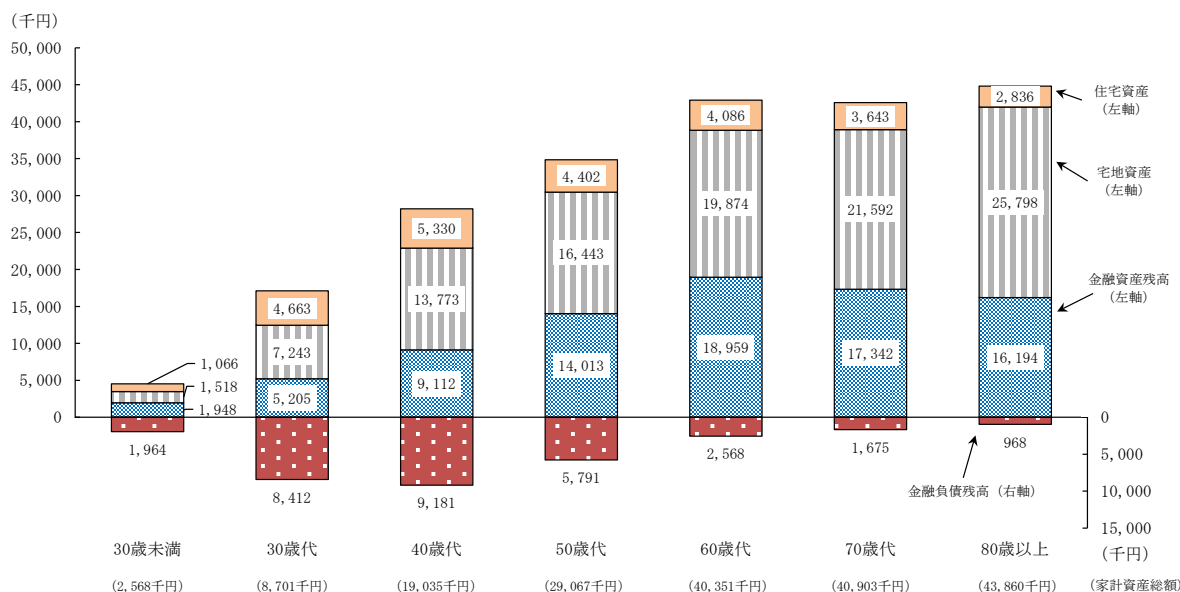
家計資産総額が最も多いのは、世帯主が80歳以上の世帯

総世帯の家計資産総額（金融資産残高－金融負債残高＋宅地資産＋住宅資産）を世帯主の年齢階級別にみると、年齢階級が高くなるに従って多くなり、80歳以上が4386.0万円と最も多くなっている。

家計資産の種類別にみると、「宅地資産」は年齢階級が高くなるに従って多くなっている。

一方、「住宅資産」は30歳未満、30歳代と年齢階級が高くなるに従って多くなり、40歳代をピークに、50歳代以上は年齢階級が高くなるに従って少なくなっている（図4）。

図4 世帯主の年齢階級別家計資産構成（総世帯）



〈所得〉 -都道府県別-

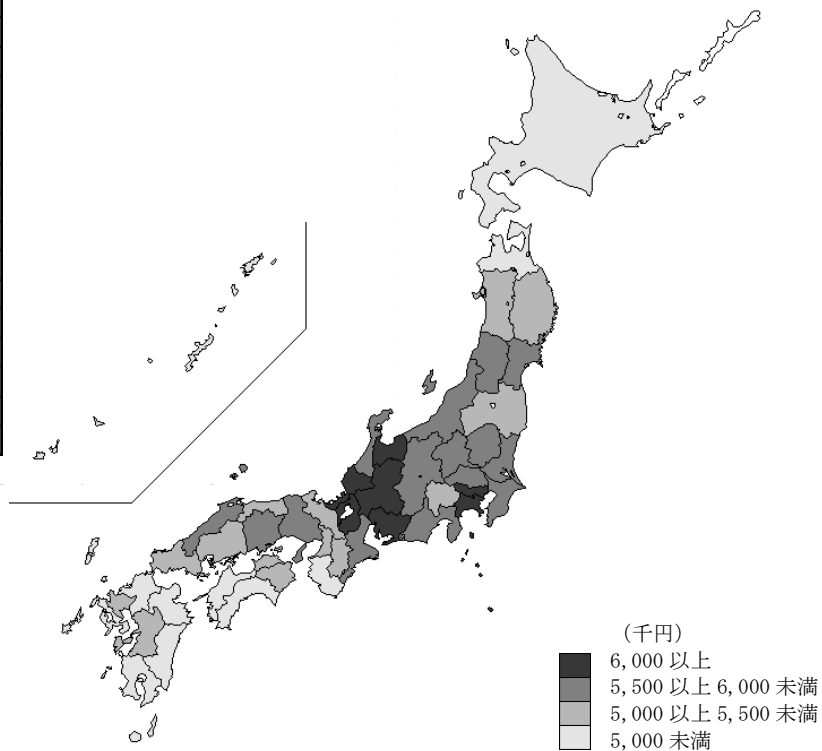
年間収入は東京都が629.7万円と最も多く、沖縄県が423.3万円と最も少ない

総世帯の年間収入を都道府県別にみると、東京都が629.7万円と最も多く、次いで神奈川県、愛知県、富山県、福井県などが多い。

一方、沖縄県が423.3万円と最も少なく、次いで鹿児島県、高知県、北海道、宮崎県などが少ない(表1, 図5)。

表1, 図5 都道府県別年間収入(総世帯)

順位	都道府県	年間収入 (千円)	順位	都道府県	年間収入 (千円)
1	東京都	6,297	33	熊本県	5,041
2	神奈川県	6,154	34	大阪府	5,031
3	愛知県	6,134	35	徳島県	5,017
4	富山県	6,124	36	山口県	5,014
5	福井県	6,088	37	青森県	4,931
6	滋賀県	6,043	38	福岡県	4,864
7	岐阜県	6,027	39	愛媛県	4,859
8	茨城県	5,953	40	和歌山県	4,809
9	千葉県	5,951	41	長崎県	4,790
10	三重県	5,908	42	大分県	4,725
11	静岡県	5,883	43	宮崎県	4,631
12	埼玉県	5,871	44	北海道	4,553
13	山形県	5,821	45	高知県	4,486
14	栃木県	5,801	46	鹿児島県	4,323
15	岡山県	5,704	47	沖縄県	4,233
16	石川県	5,666			
17	宮城県	5,659			
18	島根県	5,626			
19	長野県	5,601			
20	兵庫県	5,580			
21	群馬県	5,575			
22	新潟県	5,517			
23	佐賀県	5,493			
24	鳥取県	5,423			
25	奈良県	5,396			
26	山梨県	5,387			
27	香川県	5,385			
28	福島県	5,382			
29	京都府	5,327			
30	岩手県	5,298			
31	広島県	5,291			
32	秋田県	5,270			



〈金融資産〉-都道府県別-

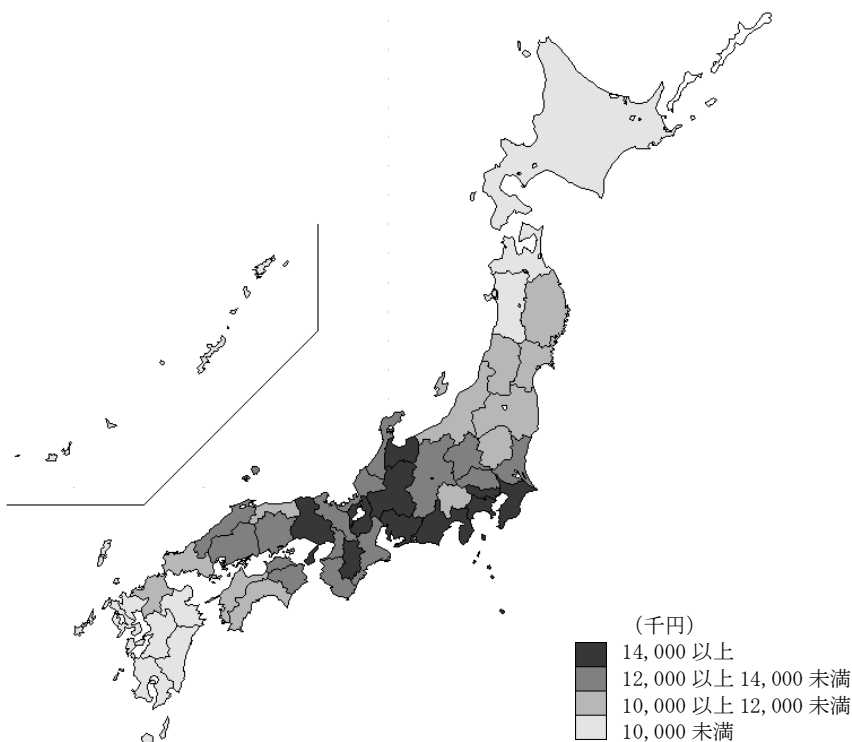
金融資産残高は神奈川県が1607.7万円と最も多く、沖縄県が603.6万円と最も少ない

総世帯の金融資産残高を都道府県別にみると、神奈川県が1607.7万円と最も多く、次いで奈良県、愛知県、富山県、岐阜県などが多い。

一方、沖縄県が603.6万円と最も少なく、次いで鹿児島県、青森県、宮崎県、北海道などが少ない（表2、図6）。

表2、図6 都道府県別金融資産残高（総世帯）

順位	都道府県	金融資産残高 (千円)	順位	都道府県	金融資産残高 (千円)
1	神奈川県	16,077	33	山梨県	10,942
2	奈良県	15,645	34	山形県	10,702
3	愛知県	15,573	35	岩手県	10,504
4	富山県	15,465	36	高知県	10,253
5	岐阜県	14,805	37	福岡県	10,008
6	兵庫県	14,592	38	長崎県	9,712
7	滋賀県	14,458	39	佐賀県	9,568
8	千葉県	14,336	40	秋田県	9,567
9	東京都	14,207	41	熊本県	9,259
10	静岡県	14,195	42	大分県	9,129
11	埼玉県	13,709	43	北海道	8,677
12	福井県	13,621	44	宮崎県	7,929
13	香川県	13,498	45	青森県	7,845
14	京都府	13,420	46	鹿児島県	7,464
15	茨城県	13,181	47	沖縄県	6,036
16	三重県	12,952			
17	徳島県	12,749			
18	石川県	12,724			
19	大阪府	12,458			
20	広島県	12,259			
21	長野県	12,216			
22	群馬県	12,200			
23	島根県	12,141			
24	和歌山県	12,062			
25	岡山県	12,019			
26	鳥取県	11,922			
27	宮城県	11,827			
28	栃木県	11,806			
29	新潟県	11,626			
30	山口県	11,365			
31	福島県	11,249			
32	愛媛県	11,166			



〈家計資産〉-都道府県別-

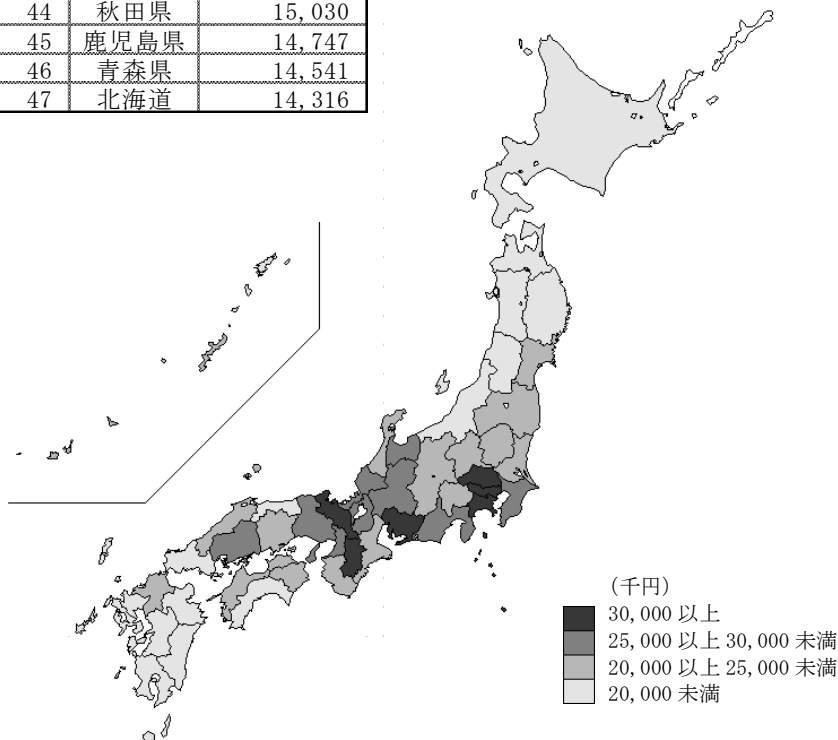
家計資産総額は東京都が4701.0万円と最も多く、北海道が1431.6万円と最も少ない

総世帯の家計資産総額を都道府県別にみると、東京都が4701.0万円と最も多く、次いで神奈川県、愛知県、埼玉県、奈良県などが多い。

一方、北海道が1431.6万円と最も少なく、次いで青森県、鹿児島県、秋田県、宮崎県などが少ない(表3、図7)。

表3、図7 都道府県別家計資産総額(総世帯)

順位	都道府県	家計資産総額 (千円)	順位	都道府県	家計資産総額 (千円)
1	東京都	47,010	33	新潟県	19,996
2	神奈川県	37,877	34	岩手県	19,754
3	愛知県	34,898	35	鳥取県	19,652
4	埼玉県	32,202	36	熊本県	18,894
5	奈良県	32,042	37	山口県	18,733
6	京都府	30,139	38	山形県	18,686
7	千葉県	29,896	39	高知県	18,405
8	兵庫県	29,760	40	大分県	16,918
9	静岡県	29,330	41	佐賀県	16,415
10	大阪府	26,884	42	長崎県	16,145
11	滋賀県	26,764	43	宮崎県	15,046
12	福井県	26,440	44	秋田県	15,030
13	富山県	26,381	45	鹿児島県	14,747
14	岐阜県	26,069	46	青森県	14,541
15	広島県	25,880	47	北海道	14,316
16	香川県	23,449			
17	徳島県	23,396			
18	群馬県	23,288			
19	三重県	23,254			
20	宮城県	23,108			
21	茨城県	22,936			
22	長野県	22,718			
23	愛媛県	22,615			
24	和歌山県	22,026			
25	栃木県	21,902			
26	沖縄県	21,879			
27	石川県	21,860			
28	山梨県	21,700			
29	福島県	21,363			
30	島根県	20,878			
31	福岡県	20,214			
32	岡山県	20,213			



〈問合せ先〉



総務省統計局

統計調査部消費統計課全国家計構造調査発表係

担当：嶋北課長補佐，古市係長

電話：03-5273-1173

e-mail：w-zk2happy@soumu.go.jp